

令和6年度 学校評価(学校評議員)

評議員数 回収数

5	5
---	---

回収率 100.0 %

県立美咲特別支援学校

評価領域に関して、当てはまる箇所に○をお願いします。また、感想・意見等、忌憚なきご意見をお願いいたします。

No	評価領域	①	②	③	④	感想・意見等
		十分達成している	ほぼ達成している	あまり達成していない	達成していない	
1	本校の学校運営 ・学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	4	1			①学校案内、資料等や説明から短い言葉(キャチフレーズ)でまとめており、校長はじめ学校(教諭)、保護者の一致団結した姿勢が伺える。 ②学校運営の項目で、児童生徒の90%が「学校は楽しい。学校生活は充実している」と評価している点に注目しました。
2	本校の教育活動・学習指導 ・学校は、教育課題について適切に取り組んでいる。	3	2			①学校評価・アンケート結果から児童生徒、保護者共に先生方の学習指導について満足度が高い。学校を信頼している。 ②年齢や発達に合わせて沢山の工夫や試行錯誤で学習環境を整えていることが取り組みから伝わりました。 ③学習指導について、「先生は子どもたちをよく理解し、指導を行っている」94%(保護者)、「先生はわかりやすく勉強をお教えてくれる」96%(児童生徒)、「幼児児童生徒個々の応じた「個別の指導計画」を活用し、学習評価を行っている」97%(全教諭)、「自立活動の指導において、幼児児童生徒個々の実態から捉えた「個別の指導計画」を活用して、学習評価を行っている」97%(全教諭)、「幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた「個別の教育支援計画」を作成し、活用して教育活動の充実にも努めている」99%(全教諭)の結果や資料やスライド、学校案内等に即して行われた各学部の教育活動の様子からも、幼児児童生徒の楽しそうな表情が印象に残りました。
3	本校の進路指導(キャリア教育) ・学校は、適切な進路指導に取り組んでいる。	3	2			①資料を拝見したが、進路指導実績もすばらしい。色々な職種に対応しているのも全教諭、職員のがんばりが見えます。 ②志願前相談や就業体験など、経験から見通しをもちやすく、それぞれの進路を選択できるキャリア教育は素晴らしいと感じました。 ③適正な進路先の生徒・保護者に対する提案も積極的にした方がよい。
4	本校の教育相談・生徒指導 ・学校は、適切な教育相談・生徒指導に取り組んでいる。	2	3			①説明資料から教育相談や生徒指導が充実していることが伺える。生徒間のいじめも無く、良好な学校生活ができていと思う。
5	本校の保護者連携 ・学校は、保護者と連携し、教育活動の充実に向け取り組んでいる。	2	3			①保護者からのアンケート回答を見ると、回答の95%~97%の方が良好な評価をしており、学校を信頼していることが伺える。 ②ICTをつかったすばらしい取組を子ども達の成果として伝えられると良いですね。
6	本校の健康・安全 ・学校は、健康・安全教育に取り組んでいる。	4	1			①毎日の登下校時の安全確保に全職員が取り組んでいるとのこと、すばらしい。
7	その他					①「働き方改革」で教諭の72%が生徒とのふれあい確保・時間等を挙げている。今後の課題と思われる。 ②校長、副校長、教頭、教職員は幼児児童生徒のためによく頑張っていると思います。学校評価(教諭)の欄を見ると、働き方改革は道半ばの感があります。心身の健康のためにも、ゆとりの時間の確保と自信をもって子どもたちを指導できるよう自立活動等の研修の工夫(OJT等)が必要と思われます。 ③不登校生徒は全体の何割ほどいるのか、その場合、福祉サービスなどと連携を図って居場所の確保や保護者のレスパイトに努めているのを知りたい。 ④幼児児童生徒の楽しそうな表情の背景には、児童生徒・保護者・教員(管理者・事務員等)の人間関係が上下ではなく、横に並んで歩もうとする沖縄独特の「ゆいま〜る」の文化、「共感的姿勢」が推測され、特筆に値すると思います。連日報道されているように、戦争や気候変動というポリクライシス(複合危機)を迎え、平和と人道支援(人権)の必要性が叫ばれています。したがって、今後も共生社会を目指し、幼児児童生徒個々のニーズを踏まえたインクルーシブ教育の土台となる特別な配慮を要する支援教育が求められていくといえます。障がいのある幼児児童生徒ひとり一人の幸せと平和を願う貴校の教育実践は、人道支援教育(人権教育)そのものです。全職員が学校現場の教育実践に自信を持ち、県外のみならず世界に発信してほしいと願っています。 ⑤各取り組みに対して、目標・成果・課題の明確化が必要だと感じました。